

CB21AG/PI21AG のローミング動作の最適化

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[手順](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、アクセスポイント間でローミングする際の遅延を最小限にするようにワイヤレスクライアントを設定する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- ファームウェア 4.4 以降が稼働する Cisco 802.11 a/b/g クライアント アダプタ
- Cisco Aironet Desktop Utility (ADU) バージョン 4.4 以降

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

手順

CB21AG/PI21AG (802.11a/b/g ワイヤレスクライアントアダプタ) を使用する場合、アクセスポイント間でのローミングで発生する遅延を最小限に抑えるには、次の手順を実行します。

注: この手順では、ドライバ層でのローミングの遅延が最適化されます。この手順はすべての認証タイプに適しています。802.1x 認証を使用する場合、さらに最適化できる可能性があります。これについてはこのドキュメントでは説明しません。

注: ローミングを高速化するための最適化は、バッテリー使用量が増加し、スループットが低下する原因となることがあります。

1. ADU クライアント ソフトウェア バージョン 4.4 以降を使用してください。
2. [BSS Aging Interval] を 30 に設定し、[Scan Valid Interval] を 20 に設定します。Windows コントロール パネルでこの 2 つのパラメータを設定するには、次の手順を実行します。Windows エクスプローラに移動します。My Network Places を右クリックします。ドロップ ダウンリストで [Properties] を選択します。[Wireless Network Connection#] を右クリックします。# は、Cisco CB21AG ワイヤレス LAN アダプタのインスタンス番号です。ドロップ ダウンリストで [Properties] を選択します。[Wireless Network Connection Properties] ダイアログボックスが表示されます。[Configure] をクリックします。[Advanced] タブをクリックします。[BSS Aging Interval] を 30 に設定し、[Scan Valid Interval] を 20 に設定します。これらのパラメータ値は絶対最小許容値であり、これよりも低い値を設定してはなりません。デフォルト値は、[BSS Aging Interval] は 120、[Scan Valid Interval] は 60 です。
3. アクセス ポイント カバレッジで許容されている場合は、5 GHz (802.11a) または 2.4 Ghz (802.11b/g) 帯域のいずれかのみを使用するようにのみを使用するように ADU でクライアント プロファイルを設定します (両方は使用できません)。クライアント プロファイルを設定するには、次の手順を実行します。ADU クライアント ソフトウェアを起動します。[Profile Management] タブをクリックして、目的のプロファイルを強調表示し、[Modify] をクリックします。[Advanced] タブをクリックします。[Wireless Mode] で、使用しないレートをオフにします。CB21AG の管理に ADU を使用しない場合は、レジストリ設定を使用してレートを選択する必要があります。次の手順を実行します。[Start] > [Run] を選択し、regedit と入力して Registry Editor を起動します。[HKEY_LOCAL_MACHINE] > [System] > [CurrentControlSet] > [Control] > [Class] > [{4D36E972-E325-11CE-BFC1-08002bE10318}] に移動します。[4D36E972-E325-11CE-BFC1-08002bE10318] フォルダを右クリックし、[Find] を選択します。NetBand 変数を見つけるため、検索フィールドに NetBand と入力します。これは [instance] 4 桁のサブキーの下にあります。このサブキーの [DriverDesc] 値は Cisco Aironet 802.11a/b/g Wireless Adapter です。NetBand REG_SZ 変数は、サポートされるレートのビットマスクです。デフォルトは 15 です。値は次のとおりです。

```
802.11a    0x01
(not used) 0x02
802.11b    0x04
802.11g    0x08
(not used) 0x10
```

たとえば、レート 11b および 11g だけをサポートする場合は、 $0x04 + 0x08 = 0x0C = 12$ (10 進数) となります。

関連情報

- [Cisco Aironet 802.11a/b/g ワイヤレス LAN クライアント アダプタ \(CB21AG および PI21AG \) インストール コンフィギュレーション ガイド、リリース 3.0](#)
- [Cisco Aironet ワイヤレス LAN クライアント アダプタ](#)
- [ワイヤレス テクノロジーに関するサポート ページ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)